

# ジョルダン 中間ビジネスレポート

2018.10.1 ▶▶ 2019.3.31



JORUDAN

証券コード：3710

トップメッセージ

代表取締役社長 佐藤 俊和

## 乗換案内で蓄積してきた知見とノウハウを生かし 日本発MaaSの共通インフラの構築に注力

当第2四半期の連結業績は、乗換案内事業における法人・広告・旅行が伸長し、また受託ソフトウェア開発等が順調に推移したことで増収となりました。広告は広告表示の最適化が単価上昇につながりました。利益面は旅行の仕入高の増加等が営業利益を押し下げましたが、持分法投資利益が発生し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに増益となりました。

「乗換案内」の各種インターネットサービスの月間検索回数は約2億3,000万回、有料会員数・取り放題サービス等の月額利用者数合わせて35万人と一定の検索回数、利用者数を維持しています。また、多言語版は13言語に対応しており、駅やバス停から主要観光施設までのルート等、多言語化の対応範囲を広げたことでインバウンド利用も伸長しています。近況、中国からの訪日客の利用が伸びていることから、中国最大の旅行代理店Ctrip社のアプリへサービス提供を開始し、インバウンド展開での協業を強化しています。法人向けでは、バスの運行状況・到着時刻等をお知らせするバスロケーションシステムの採用が拡大しています。4月より箱根登山バスに導入され、長野県でも運用を開始しています。2018年11月に運用を開始した公共交通HUBシステムと合わせ、日本のMaaS (Mobility as a Service) を担う一つの大きなイン

フラになってくると考えています。

近年、世界的にバス、鉄道、タクシー、レンタカーなど、様々な交通機関の利用をマルチモーダルで一体化し、経路検索から予約、決済までシームレスに提供するMaaSの動きが活発化しています。世界では、予約決済まで一気通貫かつ定額制で利用できるサービスが拡大している一方、日本では、地域限定で電車・バス乗り放題、食事やお土産付き、情報も豊富な観光周遊券型サービスから拡大していくと考えています。こうしたサービス領域は、当社が長年にわたり乗換案内事業で蓄積してきた知見とノウハウが十分に生かされると考えており、インバウンド対応を含めた観光型MaaSをできるだけ数多く手掛けながら、地域同士を結び、全体へ広げていく発想を持っています。その取り組みの一環として、英国・Masabi社と総代理店契約を締結し、乗換案内で利用できるモバイルチケットの提供をスタートします。また2018年7月に設立したJ MaaS株式会社は、交通事業者、ホテル予約業者、飲食予約業者、決済事業者等との接続を代行・連携するMaaSサプライヤーとしての展開を目指し、各サービス事業者とのコンタクトを拡大させています。

下期も法人が順調継続すると見込んでおり、通期業績は増収増益を計画しています。

## スマートフォンアプリ「乗換案内」に地図とナビゲーション機能を搭載



2018年10月9日より、スマートフォン向け経路検索アプリケーション「乗換案内」に、これまではアプリが分かれていた地図と「徒歩ナビゲーション」の機能を搭載させるとともに、駅やバス停・飲食店やその他スポットの周辺検索の機能も強化し、「乗換案内」アプリ1つで、簡単に現在地から目的地まで到着できる“ドア・ツー・ドア”の案内を実現しました。

デザインの見やすさ、駅出口情報の充実、道順ガイド、音声ナビ、ルート上の目印の強調表示で、ユーザーの「迷わない」移動をサポートします。

## Masabi社と総代理店契約を締結、新モバイルチケットの提供を開始

英国・Masabi（マサビ）社と総代理店契約を締結しました。当社では、Masabi社が提供する交通機関のモバイルチケットサービス「Justride（ジャストライド）」を搭載した新モバイルチケットのサービスを日本国内で開始します。

これは、自治体や観光施設、交通事業者などを対象に提供するもので、利用者はチケットの購入、乗車までをシームレスに行うことができ、さらには観光や買い物、飲食といった企画切符の機能などもスマートフォンで完結できます。購入したチケットは、画面上に二次元コードまたは目視可能な状態で表示され、スマートフォンだけで移動できます。また、多言語対応をしており、外国人観光客にも利用が可能です。

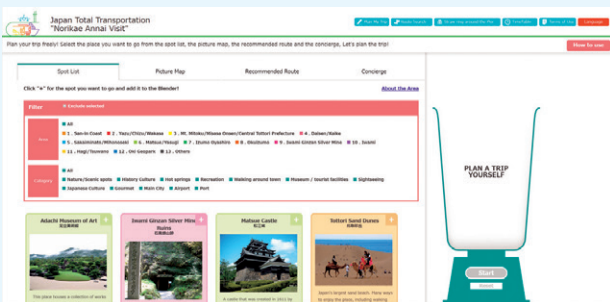
今後は、新モバイルチケットの自治体・交通事業者などへの導入を進めるとともに、乗換案内サービスからのチケット販売などを予定しています。



## 訪日外国人旅行者向けに、二次交通を利用した旅程作成サービス「Trip Blender」を提供開始

2018年11月13日より、訪日外国人旅行者をターゲットにしたルート案内ソリューション「乗換案内Visit」において、二次交通を利用した旅程作成サービス「Trip Blender（トリップブレンダー）」の提供を開始しました。

株式会社まちづくりプラットフォームの「Japan Concierge」機能を活用し、訪れたい観光地をピックアップするだけで、最適なルートに自動で並び換えし、各区間の交通情報も確認可能な旅程作成サービスです。



## 日立市の自動運転実証で将来の自動運転バスのサービス体験実証を実施

2018年10月に、株式会社みちのりホールディングス、日立電鉄交通サービス株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所とともに、茨城県日立市で将来の自動運転バスサービスの提供を想定した一般市民向けの実証実験を実施しました。専用のスマートフォンとアプリを用意し、ルート検索、チケット購入、タッチレス乗車、車内トラブル時の案内表示など、将来的な無人バスサービスの利用体験を実際に利用者に行ってもらいました。



# 四半期連結財務諸表ダイジェスト

## 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2018年9月30日	当第2四半期 2019年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,320,685	4,453,416
固定資産	1,239,017	1,314,538
有形固定資産	205,489	242,669
無形固定資産	119,298	113,061
投資その他の資産	914,229	958,808
資産合計	5,559,702	5,767,955
<b>負債の部</b>		
流動負債	887,535	1,050,245
固定負債	7,383	7,634
負債合計	894,918	1,057,879
<b>純資産の部</b>		
純資産合計	4,664,784	4,710,075
負債・純資産合計	5,559,702	5,767,955

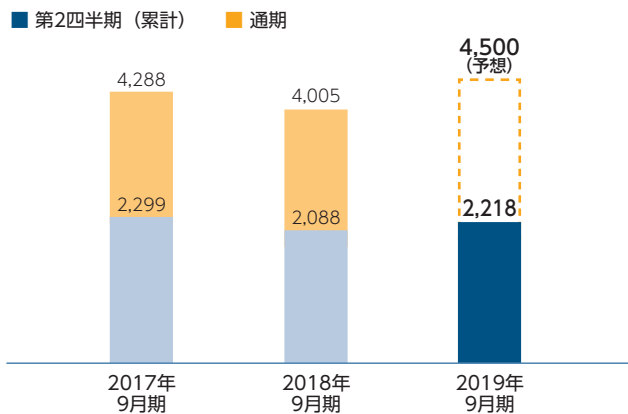
## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2017年10月1日から 2018年3月31日まで	当第2四半期累計 2018年10月1日から 2019年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	11,799	△99,650
投資活動による キャッシュ・フロー	△74,174	△97,688
財務活動による キャッシュ・フロー	△66,604	△64,603
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,260,009	3,201,132

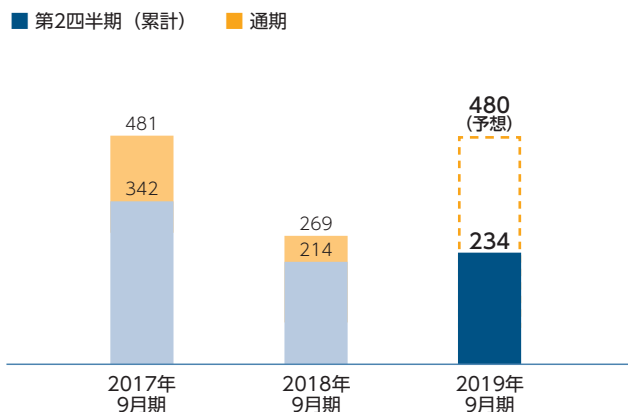
## 売上高

(単位：百万円)



## 経常利益

(単位：百万円)



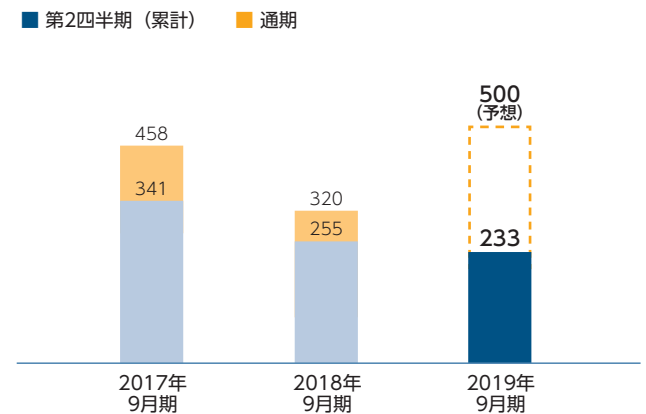
## 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計 2017年10月1日から 2018年3月31日まで	当第2四半期累計 2018年10月1日から 2019年3月31日まで
売上高	2,088,743	2,218,556
売上原価	1,155,468	1,270,339
売上総利益	933,274	948,217
返品調整引当金戻入額	10,524	6,226
返品調整引当金繰入額	10,957	6,968
差引売上総利益	932,841	947,475
販売費及び一般管理費	677,604	713,732
営業利益	255,237	233,742
営業外収益	2,568	8,710
営業外費用	42,969	8,042
経常利益	214,836	234,411
特別利益	815	—
特別損失	—	6,598
税金等調整前四半期純利益	215,652	227,812
法人税等合計	96,174	106,315
四半期純利益	119,478	121,496
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,799	△683
親会社株主に帰属する 四半期純利益	117,678	122,180

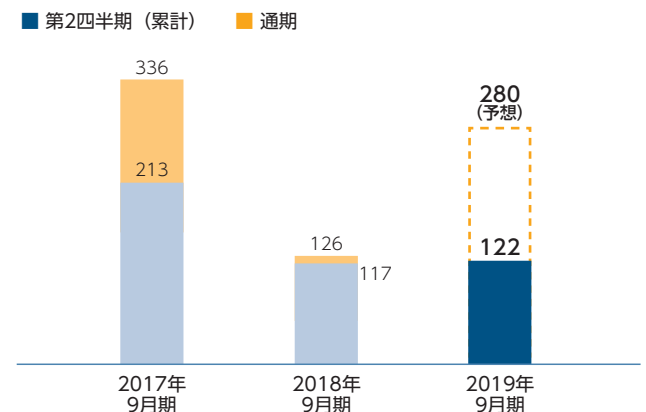
## 営業利益

(単位：百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



## スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「jordandan」  
(スマートフォンサイト)  
<https://www.jorudan.co.jp/>



無料



### iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

App Storeにて  
App > ナビゲーション >  
「乗換案内」「乗換案内Plus」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

無料

90日間  
840円  
(税込)



### Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

Google Playにて  
アプリケーション > 地図&ナビ >  
無料アプリケーション > 「乗換案内」  
「行き案内 - 乗換案内シリーズ」  
有料アプリケーション > 「乗換案内Plus」

無料

90日間  
648円  
(税込)

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

商号 ジョルダン株式会社  
(Jorudan Co.,Ltd.)  
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10  
設立 1979年12月  
資本金 2億7,737万5,000円  
従業員数 連結187名、単体144名

## 主要な子会社 (2019年3月31日現在)

コンパスティビー株式会社  
事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社  
事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版  
事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア  
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社  
事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹(上海)軟件開發有限公司  
事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

杰豆(上海)信息技術有限公司  
事業内容: インフラ事業・ハードウェア販売・ソフトウェア開発

Kiwi株式会社  
事業内容: 音声等に依る電子機器及びソフトウェアの開発・製造

## 株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL <http://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座 口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

## 株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM(株主優待版)

### 対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

### いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け (翌年1月1日~6月30日の間有効)  
・6月末お届け (7月1日~12月31日の間有効)

### どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索  
・ジパング検索・海外乗換案内 (海外地下鉄・空路)  
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

## 株式状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 19,000,000株  
発行済株式総数…………… 5,255,000株  
株主数…………… 2,569名

## 所有者別株式分布状況 (2019年3月31日現在)

